

授業科目：小児看護学臨地実習      3年次      実習      2単位      90時間

時間	項目	内容
90	小児看護学臨地実習	実習要項参照
目的：子どもの成長・発達と健康レベルを理解し、さまざまな健康レベルに応じた子どもと家族への看護を提供するための基礎的能力を習得する。		
目標： 1. 健康な子どもの成長・発達に応じた生活と関わり方の実際を学ぶ。 2. 健康障害や入院が子どもと家族に及ぼす影響がわかり、成長・発達と病状をふまえて病棟・外来における健康障害をもつ子どもと家族への看護を理解する。 3. NICU・GCUにおけるハイリスク児と家族への看護の実際を理解する。 4. 実習を通し、子どもの権利や子どもを尊重した関わりについて考えを深める。 5. 子どもと家族への看護の実際を通し、保健・医療・福祉・教育および多職種との連携・協働の必要性を理解する。		
先修科目：小児看護学概論、小児看護学方法論Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、成人看護学臨地実習Ⅰ		

#### 小児看護学臨地実習（保育園）

時間	項目	内容
37.5	小児看護学臨地実習（保育園）	実習要項参照
目的：健康な子どもの成長発達に応じた日常生活への関わり方の実際を学ぶ。		
目標： 1. 子どもの成長発達に応じた環境を理解する。 2. 遊びを通し、子どもの成長発達を理解する。 3. 発達段階や基本的な生活習慣の自立状況に合わせた関わり方を理解する。 4. 発達段階や個性に応じた子どもとの関係のつくり方がわかる。 5. 子どもの権利や個性を踏まえ、子どもを尊重した関わりをする。		
評価方法：実習評価表に基づいて評価する。		
実習場所：南魚沼市立保育園17ヶ所、魚沼市立保育園7ヶ所、 学校法人里咲学園南魚沼市立上町保育園、社会福祉法人清心保育園、浦佐認定こども園		

小児看護学臨地実習（病院）

時間	項 目	内 容
52.5	小児看護学臨地実習（病院）	実習要項参照
<p>目的：子どもの成長発達と健康レベルを理解し、さまざまな健康レベルに応じた子どもと家族への看護の実際を学ぶ。</p>		
<p>目標：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 健康障害や入院が子どもと家族に及ぼす影響がわかり、成長・発達と病状をふまえて病棟・小児科外来における健康障害をもつ子どもと家族への看護を理解する。</li> <li>2. NICU・GCUにおけるハイリスク児と家族への看護の実際を理解する。</li> <li>3. 実習を通し、子どもの権利や子どもを尊重した関わりについて考えを深める。</li> <li>4. 子どもと家族への看護の実際を通し、保健・医療・福祉・教育および他職種との連携・協働の必要性を理解する。</li> </ol>		
<p>評価方法：実習評価表に基づいて評価する。</p>		
<p>実習場所：新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院</p>		